

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（6月定例会）会議録
開催日時	平成29年6月19日（月）15時00分から17時30分まで
開催場所	保谷東分庁舎 地下会議室
出席者	委員：内田議長、木下副議長、川崎委員、須永委員、沼本委員、 服部委員、原委員、原田委員、矢野（真）委員、小林委員、 矢野（尊）委員 事務局：岡本課長、神田係長、奥住主事
議題	(1) 活動のまとめについて (2) その他
配布資料	—
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

●平成29年5月の定例会議の会議録について、承認する。

(1) 活動のまとめについて

- 議長：放課後子供教室に関する、学校施設開放運営協議会へのヒアリングについて意見等はあるか。
- 委員：西東京市の放課後子供教室は、放課後子ども総合プランに基づいて、全児童対象に実施しているものである。最近では就労している保護者が多く、預かり（保育）の場ではないと説明はしているが、学習できる教室を用意してほしいという声もあった。
- 委員：最終的にはどのような形でまとめれば良いだろうか。方向性が定まらなければまとめるのは難しいと思う。
- 委員：単純にヒアリングをしてみたの所感を述べ、今後どうあるべきかについては述べていない。
- 委員：調査をしたからには、提言としてまとめたほうが良いと思う。
- 委員：方向性を提言するには議論が深められていないという話だった。次期委員への引継ぎという形で考えたらどうか。
- 事務局：次期委員へは、申し送り事項として、これまでの経過と一緒に報告する予定である。
- 議長：ヒアリング等の調査については、各委員の所感も含めて、次期委員に報告する。加筆、修正等あれば6月中に事務局へ提出願います。

(2) その他

※3館合築について

- 事務局：3館合築についての平成29年第2回市議会定例会の議論等について、報告する。定例会冒頭において、市長より、市民会館の建て替えに伴う市民会館敷地での3館合築複合化

は行わないこと、これまでの懇談会等の議論は、今後の施設整備に活かしてもらいたいことの旨、発言がなされた。議員の方々からは、「市全体の中での、中央図書館や公民館、文化施設・交流施設のあり方を議論すべきである。」「公共施設が多いと、コストも要するため、全体を視野に入れ、検討する必要がある。」「今回の議論の進め方は唐突な印象を持った。」「市民意見を十分に聞き取って行政に反映することが重要である。」等の意見があった。

- 議長：3館合築について、質問や意見等はあるか。
- 委員：市民会館の老朽化が課題ということで、集まったという認識がある。実際に市民会館も見学したが、市民会館自体の建て替えは32年までにしなければならないのか。
- 事務局：施設の老朽化への対応については検討課題としている。
- 委員：更地にするということも含めての話か。
- 事務局：判断が示されたばかりであり、対応については今後の検討課題である。

※西東京市総合教育会議について

- 事務局：5月17日に開かれた総合教育会議において、西東京市の教育に関する重点施策の案として、「いじめ・虐待の対策」「切れ目のない支援の充実」「子どもの居場所の充実」の3つがあげられた。「子どもの居場所の充実」については、平成29年の新規重点施策としてとりあげられた。内容としては、子どもたちが安全安心に過ごし、生き活きと活動できるスペースの確保や、地域とのふれあいも含め、子どもがコミュニティの一員として参画できる環境づくり等、安心して子育てができる環境の整備、学校教育外において子どもが生きる力を育む取組を進めることである。これに関連して、市長部局と教育委員会での平成29年度の取組について、関係課から説明がなされた。児童青少年課からは学童クラブ等について、公民館・図書館からは幼児・児童を対象とした事業等について、社会教育課からは放課後子供教室及び生涯学習事業について、説明がなされた。市長・教育委員の議論においては、より充実を図るよう、進めたい等の意見が交わされた。
- 委員：総合教育会議ということだが、構成は市長と教育委員だけなのか。
- 事務局：構成員は市長と教育委員であるが、関連部署の部課長が待機し、質問に答えるなどした。
- 委員：どのくらいの頻度で開催されるものなのか。
- 事務局：平成29年度は全3回を予定している。
- 委員：ホームページで見た情報だと、小中一貫教育についてふれていたかと思うが、この会議の中で市としての方針等について話はあったのか。
- 事務局：今回の会議では、具体的な取組についての議論はなされていない。
- 委員：放課後子供教室は単なる居場所づくりだけでなく、様々な課題を抱える子どもへの対応が求められる。子どもを大きなネットワークの中で捉え、全体の中での関連情報を把握する必要があると思う。
- 委員：「子どもの居場所づくり」については、従来から取り組んでいるにも関わらず、「新規扱い」になっているのはなぜか。また、社会教育委員の会議での意見等は、事務局等に伝えることができるのか。
- 事務局：今回の総合教育会議の報告は、直接的に社会教育に関連する部分の情報提供としてお伝えしたものである。総合教育会議は平成27年度からの取組であるが、「子どもの居場所づくり」は、平成27年度・平成28年度の重点施策に、平成29年度から追加した取扱いであるため、「新規扱い」となっている。また、社会教育委員の会議から事務局に意見等をいただいた場合は、担当に伝える。
- 議長：ホームページに公開されているということなので、各自確認していただきたい。
- 議長：それでは以上で、社会教育委員の会議6月定例会を終了する。

※次回会議 平成29年7月24日(月)午後2時から